

『新版 東洋医学概論』第1版1刷～7刷

『新版 東洋医学概論』第1版1刷(2015年4月20日発行)～第1版7刷(2021年3月15日発行)におきまして、以下のように変更いたします。

『新版 東洋医学概論』第1版1刷(2015年4月20日発行)～第1版7刷(2021年3月15日発行)

(2021年7月)

頁	変更箇所	変更前	変更後
48	下から6行目～5行目	胸悶・胸肋部痛：心と肝は精神活動に重要な役割を担っている。情志の変化が生じると、胸郭や胸肋部など心と肝に関係する領域の気機が阻害され、	胸悶・胸脇部痛：心と肝は精神活動に重要な役割を担っている。情志の変化が生じると、胸郭や胸脇部(側胸部～季肋部)など心と肝に関係する領域の気機が阻害され、
78	下から4行目	胸肋部痛	胸脇部痛
81	下から5行目～4行目	また胸肋部は、肝経・胆経の領域であるため、疏泄が失調すると胸肋部痛が出現しやすい。	また胸脇部は、肝経・胆経の領域であるため、疏泄が失調すると胸脇部痛が出現しやすい。
85	(1) 肝胆湿熱 上から5行目	胸肋部	胸脇部
138	上から3行目	胸肋部	胸脇部
230	上から4行目	胸肋部	胸脇部
241	「(3) 脇痛」の見出しと上から1行目	(3) 脇痛 脇肋部	(3) 胸脇痛 胸脇部
242	(1) 脹痛 上から2行目	脇肋部	胸脇部
276	(1) 肝・胆の症候 上から3行目	胸肋部痛	胸脇部痛

※「胸肋」「胸脇」「脇肋」「脇」を「胸脇」に統一。同様の部位を示している。